

# 日本共産党のえんど久子市議が要求

## 市長退職金せめて半額カットを

9月10日の市議会一般質問で、猿渡（えんど）久子市議は、市長など特別職の退職金引き下げを強く求めました。

### 4年ごとに2620万円も支給

市長の退職金は選挙のたびに支給されます。

人の4年分の退職金合計額は6800万円にも上ります。

別府市の特別職退職金は4年間で、市長は約2620万円、副市長は約1500万円、教育長は約600万円、水道局管理者は約585万円です。現在副市長は2名なので、4役5

えんど久子市議は、これまで一貫して引き下げを要求してきました。

11月に報酬審議会が開かれます。大幅引き下げの世論をひろげましょう。



キツリフネソウ

### 全国トップの高さ

えんど市議は、「別府市長の退職金は、人口が似かよった類似団体の中で全国トップの高さ。県下でも支給率が大部分を抜き一番高い。市民所得は低く、市民が払う国保税は全国トップクラスに高いのに。学校に設置する扇風機の予算確保にも苦勞する状況がある一方で、特別退職金は大幅引き下げすべき。せめて半額カットを。市長自ら引き下げの姿勢を示すべき」と、強く求めました。

### 市長みずから引き下げを

浜田市長は「退職金の問題は、どなたが市長になっても職責や状況等を審議会に判断していただくのがよい」と他人事のような答弁です。えんど市議はさらに「宇佐市や日田市では、市長の任期中に限り半額カットを求めています。審議会の答申を受け、さらに任期中のみ半額カットして市長が条例提案してもいいと思う。前回は市長が受け取った後に引き下げたが、そのようなことはおかし。引き下げた額で受け取りを」と、求めました。

別府市議会のホームページで本会議の質問の映像を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい。

日本共産党 別府市議団  
**げんきニュース**  
 発行責任者 平野文活  
 別府市石垣西8-2-31  
 TEL0977-22-6576  
 No.442  
 2010.9.15.  
 TEL・FAX 平野文活21-6749・野田紀子22-9253・えんど久子25-7630  
<http://www.ctb.ne.jp/~jcpbesig/>

# 猿渡（えんど）久子市議が質問



## 教室に扇風機を

猛暑のなか扇風機もなく…



小学校の授業風景。この教室には扇風機がある。  
クラス担任以外に加配の先生や「学校生き生きプラン」「学習支援サポーター」などの先生が配置されていることで、落ち着いて授業に集中できる。

猿渡（えんど）久子市議は「9月になっても熱中症が多いが、学校で熱中症になつては困る」と、市立小中学校・幼稚園の扇風機の設置状況を質問しました。  
市教育委員会は「中学校は、夏休みの学習教室への対応として設置。来年度で全ての普通教室に設置を完了する。小学校・幼稚園は窓や校舎の向きなどにより、一部に設置している」と答弁しました。

### 2120万円で扇風機設置



「緊急の課題で来年の夏までにはできるだけすべての普通教室や幼稚園の保育室・ホールに扇風機を設置してもらいたいかどうか。想定予算額は？」と質問。「残る小学校の普通教室と幼稚園のホール・保育室に設置した場合、2120万円が見込まれる。計画的に早期に設置するよう努力したい」との答弁でした。  
えんど市議は「将来的にはクーラー設置も考えるべき」と求めました。

### 就学援助制度の活用を

えんど市議は、就学援助の充実や30人学級など教員増についても質問しました。  
就学援助は、低所得の家庭に小中学生の学用品や給食費・修学旅行費などを援助する制度です。申請が必要な制度です。学校の事務室で申請できるので、活用しましょう。  
えんど市議は「今年度から就学援助に国の基準改定で、クラブ活動費・生徒会費・PTA会費が追加されたが、別府市でも実施を」と求めました。「協議・検討する」と答弁がありました。今後実施に向けがんばります。